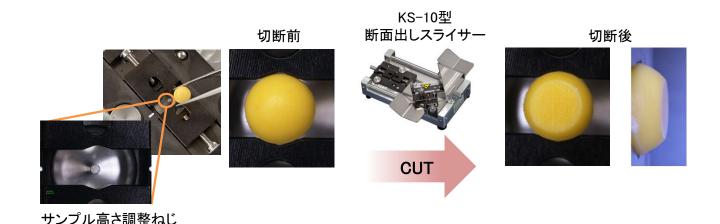


BB弾の切り出しとSEM観察

KS-10型断面出しスライサーを使用することで、球形試料の断面を平滑に切断することができます。 KS-10で切断した断面を電子顕微鏡を用いて観察しました。ミクロトームを用いた断面と比較すると、 KS-10の断面では刃によるフィラーの引きずりが発生しにくいことが分かりました。

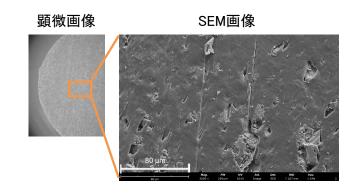


【ミクロトームによる切断面】

顕微画像 SEM画像

ミクロトームの厚み送り:5 µm

【KS-10による切断面】



Condition

倍率2000倍,二次電子像(SED)検出 サーモフィッシャーサイエンティフィック社製卓上走査型電子顕微鏡使用 KS-10型断面出しスライサー使用

Master's Memo

- サンプル高さ調整ねじと専用バイスにより、球状試料も安定して保持することができます。
- KS-10と比べ、ミクロトームでは内部のフィラーが一様に切断方向に引きずられている様子が確認されました(上 図赤矢印)。